



■石川の空をすーいすい

4月8日、昭和橋下流の石川河川敷に、約400匹のこいのぼりが今年も元気よく、すいすいと泳ぎ始めました。これは、自然環境の保全活動を続ける、NPO法人「夢の会」が毎年実施しているもの。当日は春風の吹く中、たくさんのボランティアが参加し、次々とこいのぼりが大空へ揚げられました。色とりどりのこいのぼりは、5月12日(土)まで楽しむことができます。



■もったいないを、つなげよう

3月22日～28日、市役所1階ロビーで、「良品彩々（イイモノイロイロ）～リユース展」が開催されました。これは、「もったいないを、つなげよう。」をキャッチフレーズに、衛生課の職員が中心となって企画・運営したものです。

期間中、同展には多くの人々が訪れ、家具や本、植木鉢などたくさんのリユース品が、新しい活躍の場を求めて、次の持ち主の元へと旅立っていきました。

■ワクワク、ソワソワ入園式

4月10日、市立幼稚園で、一斉に入園式が実施されました。喜志幼稚園では、真新しい制服に身を包んだ新入園児が式に出席しました。

初めは慣れない雰囲気、後ろのお母さんやお父さんの方を振り返るなど緊張した様子でしたが、園長先生のお話が始まると、きちんと前を向いて聞くことができました。そして、先生の歌に合わせた手遊びが始まると緊張がほぐれたのか、楽しそうな笑顔を見せていました。



写真とともに見る3月～4月のできごと

まちがど トピックス



■卓球頑張るぞー！

3月30日、2012年・2016年のオリンピックにおいて、監督として日本代表女子卓球チームをメダルに導いた、村上 恭和さんが運営される一般社団法人卓球ジュニアサポートジャパンと同法人をサポートする株式会社M I Jホールディングスより、市立幼稚園に、こども卓球台が寄贈されました。当日の寄贈式では、村上さんによる卓球指導も実施され、園児らは初めて体験する卓球に目を輝かせていました。

■ぴかぴかの新1年生！

4月5日、市立小学校で、一斉に入学式が実施されました。久野喜台小学校では、6年生のお兄さん・お姉さんに手を引かれ新1年生53人が入場し、緊張しながらも期待に満ちあふれた瞳で、校長先生のお話を姿勢よく、静かに聞くことができました。

お友達をたくさんつくって、元気いっぱい、楽しい学校生活を送ってくださいね。



■温かくておいしい給食に舌鼓

3月29日、新しい学校給食センターの完成を記念して、藤沢台小学校で、給食の試食会が実施されました。当日は、小学校入学前の子どもから数十年ぶりに給食を食べるといふ人までたくさんの方が会場を訪れ、同センターで調理された給食に舌鼓を打ちました。来年小学校に入学するという子どもに話を聞くと、「温かくておいしかった。小学校で給食を食べるのが楽しみ」と、笑顔で空になった食器を見せてくれました。

■アットほ～むな保育園

4月1日、家庭的保育事業「ことなKotona」(寺池台一丁目)がオープンしました。ここは、0歳～2歳児を対象とする認可保育施設で、最大で5人までという少人数制を生かし、子どもらが、まるで一つの兄弟姉妹のように過ごせるのが特徴。園名の「Kotona」は、フィンランド語の「家で」という意味と、子どもから地域の大人まで集える場所でありたいとの思いから名付けられました。

